

中村理恵子

なかむらりえこ

Rieko Nakamura

Artist

プロフィール・活動

● 経歴

北海道河西郡芽室町上伏古（かみふしこ）生まれ。足寄町立東小学校（2年生まで）、町田市立相原小学校、多摩市立永山中学校、東京都立永山高等学校を経て、1976年武蔵野美術大学造形学部油絵学科入学、1980年卒業。その後、渋谷美術研究所講師、商用パソコン通信会社マスターネットやコンテンツ制作会社において番組制作やエディタメントソフト制作に関わる。1994年からフリーランス、2008年10月から東京大学大学院情報学環非常勤講師。

● おもなアートプロジェクト

1986年「貌-かんばせ-R 自身のための DESSIN」展（渋谷美術研究所 階段画廊）、1991年コラボレーテッド・アート「連画-Linked Image-」を安齋利洋（システムアーティスト）と始める。歌人俵万智、中国の高名な書道家高峽、全盲の造形作家光島貴之たちとインターネットをかいしたかずかずの連画セッションを実施。

2002年「連画」の進化系「カンブリアン・ゲーム」を東京大学安田講堂にて公開、2003年遺伝的絵画「顔ポイエーシス Face Poiesis」制作。2005年「マチスましーん」ワークショップを公開、愛知万博において「連続カンブリアンゲーム」企画、運営。

2008年「創発するネットワーク-安齋利洋、中村理恵子と仲間たち-展」（パナソニックセンター東京）、インターネット上の動画サイトYouTubeに「連画チャンネル」オープン。

● 受賞

AVA/NICOGRAPH CGグランプリ／NICOGRAPH 第10回記念CG優秀賞
（財団法人日本コンピュータグラフィックス協会）

IMAGINA 入選（INA/仏）

SIGGRAPH `94 The Edge, Art & Design Show 入選（ACM/米）

第1回情報文化学会賞「連画の創作」大賞受賞（情報文化学会）

マルチメディアグランプリ'95 ネットワーク部門アート賞受賞（MMCA）

Prix Ars Electronica97／Interactive Art 入選（オーストリア）

ISEA2000／Creativity and the Web 入選&論文発表（仏）

日本のメディア芸術100選／アート部門自由投票入賞（文化庁メディア芸術祭）など

● 著作

ポートレート・イン・サイバースペース Portraits in Cyberspace（連載／月刊インターネットアスキー）、メディア・プラクティス（共著／せりか書房）、コミュニティなケータイ（共著／岩波書店）など